

# 川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

## ICT講座

第1回 ICT講座が5月10日(火)に開催されました。昨年度の講座では、電話リレーサービスや遠隔手話通訳といった、具体的なサービスをとりあげました。今年度はそれらを使いこなすための基礎として、スマートフォンの使い方を4回に分けて学びます。題して「便利に使おう！スマートフォン」。

第1回目は、スマートフォンの基礎知識とアプリケーションソフトウェア(アプリ)を取り上げました。前半の講座では当センターの職員が講師を務め、スマートフォンに表示されるマークの意味や、アプリでできることについて学びました。後半の体験の時間は、自分のスマホでお好みのアプリを検索してみました。様々な種類のアプリがあることを知ってもらいながら、皆さんに、使ってみたいアプリを選んでインストールしてもらいました。アプリには生活に役立つものがたくさんあります。今回の講座では、「防災時に情報を得られるアプリ」「文字で聞こえる人とコミュニケーションできるアプリ」「自分で目的地までの道順を調べるアプリ」「タクシーを呼べるアプリ」などを例として紹介しました。皆さんもぜひ活用してみてください。

ICTは用語が難しく、苦手意識を持っている方も多いと思いますが、少しずつみんなで学んでいきましょう。皆さんの参加をお待ちしております。

※スマホを持っていない方も、参加することができます。



## 聴覚障害者福祉講座

6月19日(日)に今年度の第1回目の聴覚障害者福祉講座を実施しました。この聴覚障害者福祉講座は、手話サークルの育成を目的としており、年4回開催しています。コロナ禍となってからは、感染症対策のため、オンラインで開催してきましたが、今回は久しぶりに参集型での講座を行いました。ろう者・聞こえる人合わせて16名の方にご参加いただきました。講師は、一般財団法人日本財団電話リレーサービスカスタマーリレーションチーム 広報チームディレクターの上嶋太さんです。上嶋さんはZoomで登壇していただきました。会場と講師を接続して、質疑応答も含めて双方向でのやり取りができました。基本的な仕組みだけでなく、聞こえる人が、聞こえない人に電話をかけるときには、アプリが不要であること、聞こえない人からの着信時、スマホには相手の電話リレーサービス用電話番号が表示されること、なども教えていただきました。電話リレーサービスは毎月3万件の通話があるそうです。電話には必ず相手がいるので、つまり6万人が利用しているということでした。すごいですね。

電話リレーサービスを、社会全体で広げていくために、みんなで学習を積み重ねていきましょう。

## 補聴器とコミュニケーションの講座

今年度最初の補聴器とコミュニケーションの講座は、宮前老人福祉センターが会場でした。東急田園都市線宮崎台駅のすぐ目の前のアクセス便利な場所でした。前は令和元年にこの会場で開催しました。その時は定員が50名。今回は感染予防のため会場の定員を減らしていることから講座の定員は20名でした。応募はあっという間に定員に達してしまいました。いつも講座を支えている、NPO法人川崎市中途失聴・難聴者協会(以下川難聴)のスタッフも人数を減らして協力していただきました。

初日の6月3日(金)は補聴器講座。川崎市総合リハビリテーション推進センター南部地域支援室の言語聴覚士真後さんの講義です。その講義を聞いて、質問用紙を記入してもらいますが、今回は質問が少なかったため次の6月10日(金)は、参加者からの質問に加え、これまでの講座で出た質問もおまけとして回答しながら、講義していただきました。

6月17日(金)は難聴者の体験談から始まります。要約筆記の個人派遣、電話リレーサービスなどを利用して、生活の様々な場面で工夫しているというお話でした。続いて、読話と手話の体験。手話に興味をもつ方が多数いました。

最終日6月24日(金)は福祉機器の紹介。千里福祉情報センターの水谷さんが実物を見てもらいながら、光や振動、音の増幅などで聞こえにくさを補う機器について説明しました。川難聴から、要約筆記の必要性、団体活動の紹介がありました。最後に当センターの利用について説明した後、全4回の講座皆勤賞の方へ、修了証の授与です。修了証の結びの言葉は「人生に幸あれ！」今回は10名の方に渡すことができました。

「補聴器購入の時の参考になった」「難聴を放っておいてはいけないなあと思いました」「認知症との関連についての話も伺いたい」などの感想が寄せられました。

次回は10月に当センターで開催予定です。



## センター運営委員会

6月2日(木)にセンター運営委員会を開催しました。内容は令和3年度の事業報告、収支報告です。事務局より報告し、質問やご意見をいただきました。年度が代わり、委員の交代も多くありました。

運営委員会の構成は

特定非営利活動法人川崎市ろう者協会 代表2名

特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会 代表2名

川崎市登録手話通訳者団 代表

川崎市登録要約筆記者協会 代表

川崎市中原区住吉第一民生委員児童委員協議会 代表

公益財団法人川崎市身体障害者協会 代表

川崎市立聾学校 PTA代表

川崎市立聾学校 代表

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 代表

社会福祉法人神奈川聴覚障害者総合福祉協会 代表

川崎市聴覚障害者情報文化センター 代表

委員の数は13名です。

今年度からの運営委員会委員長を、公益財団法人川崎市身体障害者協会の渡部委員にお引き受けいただきました。

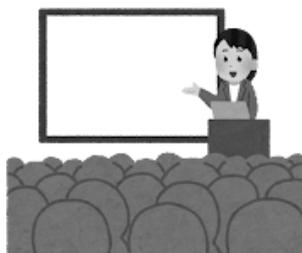
今後も引き続きご協力をいただきたいと思います。



## 川崎市消防局救急隊員生涯教育研修

6月9日(木)、救急隊員のほか、2年目職員あわせて約50名の方を対象に、「聴覚障害者を正しく理解しよう～救急現場に必要な知識・手話を学ぶ～」のテーマでお話をしました。今回の研修では、前半に講義、後半は特定非営利活動法人川崎市ろう者協会の会員の方にご協力をいただき、救急現場で使える手話単語と、「スムーズに伝わるコミュニケーション」について学びました。実際に、ろう者や中途失聴者、難聴者に会ったこと、話したことがない方が大半というなかで、2時間という短い時間でかけあしになりましたが、今回お話ししたことのうちなにか1つでも今後の救急活動のなかで実践していただけたらうれしく思います。

一刻をあらそう救命の現場で何を大切にしてもらおうか、わかりやすく有意義な研修になるよう、今後研修内容も検討をしていきます。



## 養成講座

### 手話奉仕員養成講座

初心者向けの講座、「手話奉仕員養成講座」が5月14日(土)に開講しました。この講座は川崎市で活動する手話通訳者をめし、手話通訳者養成講座に繋げる1年間の講座です。

また、入門編を修了された方向けの講座、「手話奉仕員養成講座<基礎編>」は5月18日(水)に開講しました。こちらは3年ぶりの開講となり、平成30年度、令和元年度に<入門編>を修了された皆さんが受講されています。

コロナ禍ではありますが、この学習の機会をぜひ活用していただければと思います。

### 手話通訳者養成講座【通訳Ⅱ】

手話通訳者養成講座【通訳Ⅱ】が、5月14日(土)に開講しました。12月の閉講式を無事迎えることができるよう、換気や透明マスクの着用等、引き続き感染予防に努めながら進めていきたいと思ひます。

### 要約筆記者養成講座

一昨年は講座の開催中止、昨年は定数を減らして実施しました。今年度は元の定員数に戻しました。

4月に講座説明会を行い、出席24名、欠席や資料送付希望者が22名でした。5月13日(金)にパソコン17名、手書き15名の応募者に対して、それぞれのコースの選考会を行いました。作文と簡単な実技の後、選考を行いました。その結果、今年度の受講生はパソコン・手書きとも10名ずつになりました。

選考会の翌週から長い講座の始まり。来年の2月まで続きます。初めて要約筆記を学び始めた皆さん。講座のスタートは「聴覚障害の基礎知識」「要約筆記の基礎知識」「日本語の基礎知識」と両コース合同の座学が続きます。その中で新しい知識や発見、難聴者が抱える困難など、気づきがたくさんあるようです。そのフレッシュな気持ちを忘れず、実技の講義へと続きます。20名の受講生が、無事最後まで講座が修了できるよう、皆さん応援してください。

ここ最近是要約筆記者の登録者が減少しています。難聴者と車の両輪となる要約筆記者が増え、聴覚障害者福祉の発展につながるよう講座の運営に努めたいと思ひます。

要約筆記の学習は講座だけではなく、難聴者の活動に注目して、行事などに積極的に参加し、その活動を知ることも学習に大いに役立つと思ひます。沢山の難聴者と出会ってください。



## 新登録研修

### 手話通訳者

4月9日(土)、5月28日(土)、6月11日(土)の3日間、手話通訳者新登録研修を実施しました。特定非営利活動法人川崎市ろう者協会、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会、川崎市登録手話通訳者団、川崎市登録要約筆記者協会、全国手話通訳問題研究会神奈川支部の各代表より団体についてお話いただいたほか、川崎市の派遣制度や登録活動について、また、通訳者の役割についてあらためて考える時間を設けるなど、現場に出ていくにあたり必要な知識、心構えを学ぶ機会になったのではないのでしょうか。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

### 要約筆記者

要約筆記者新登録研修を4月1日(金)、8日(金)、15日(金)、22日(金)の4日間の日程で開催しました。今年度も感染防止対策を徹底し実施しました。手書き3名、パソコン1名が出席され、登録活動を始めにあたって必要な制度の説明、市内関係団体の紹介、倫理面の心構え、現場で必要となる技術を学ばれました。全国統一要約筆記者認定試験から約2か月、養成講座とは違った雰囲気緊張されている様子でしたが、この研修で学んだことをふまえて、派遣現場に臨んでいただきたいと思います。

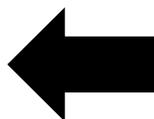
## 施設管理担当より

今年の4月から、センターの改修工事が行われていましたが、6月末にすべて完了しました。実施していたのは2つの工事(外壁の修復工事・空調機の交換)です。

この間、空調の停止・窓の締め切り・自転車置き場の変更・振動や騒音など、利用者の皆さまにはいろいろご不便をおかけしました。ご協力いただきありがとうございました。

今後も使いやすい施設を目指していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 【新しい演台を購入しました】



移動が楽で折り畳み可能な演台を購入しました。  
高さや天板の角度も変えることができます。  
団体の活動にぜひご利用ください。



## ビデオ通信 82

●貸出ベスト5  
(2022年4月1日から6月30日現在)



順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	26本
2位	教育・教材	17本
3位	手話	8本
4位	映画・ドラマ	1本
5位	手話学習	1本

●データ紹介

	4月	5月	6月	合計
来所者数	788	889	1,157	2,834
ビデオ貸出数	14	7	33	54

新しいDVDの貸出しが増えています！  
皆さんもぜひ、借りてみてください。  
貸出しにはカードが必要です。川崎市在住・在勤・在学であれば、どなたでもカードを作ることができます。

★ こちらもご活用ください ★

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

Twitter(ツイッター)

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

公式LINE ID

@361knuro



左のQRコードを読み取ると友だち追加ができます

## <休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■休館日)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。



( 部屋の貸出等管理 ) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805  
( ろうあ者相談・難聴者相談 ) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8804  
( 手話通訳・要約筆記派遣 ) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8803